

公表：令和6年3月15日

事業所名 いろどりジュニア白河

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	1	・個室がもう少しあってもいい。 ・個室(学習室)を使用する際、目が届かない。まだ、各々の使い方が定着していない。 ・スペース自体の広さはあるが、まだ今後も改善が必要と考える。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	3		・打ち合わせを行い、職員の動きを確認、把握している。 ・状況により違うので適切かどうかは判断が難しい。(収支の問題もあり。)
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	4	・必要な部分を話し合い、できるところから適切化していく。 ・入口段差の改善を工夫して行った。 ・トイレに向かう段差(木材を利用し段差の改善)を実施。 ・車椅子で過ごす利用者がいるが、段差を出来るだけ少なくしたい。 ・職員が対応できる限り行ってくれているので、現時点では最低限は行えているが、大規模なものは今後の課題となっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		・今後は独自のアンケートも取り入れていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	・検討事項。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		1	・内部研修は行っているが、外部研修には現場の事も参加はほとんどさせてあげられていない。 ・今年度、外部研修(他事業所見学)実施をした。とても良い知識になったので来年度も可能な限り行っていきたい。 ・今年度から社内研修を行う予定。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		・まだまだニーズや課題の分析が不十分と考えるので、作成者のレベルアップが必要。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		・現在は個人がその日の職員配置や状況を考えて行っているため、今後は総合的に取り入れていきたい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3		2	・同じプログラムになってしまっている。 ・固定化の考え方を間違えないようにしていく。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		まだ、平日に関してはきめ細やかとは言えないので、体制を整備し取り組む。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		・取り入れ、組み合わせているが結果論の部分もあるので過程も重要視する。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	1	・シフトが同じではないので終了後には打ち合わせはできない。 ・長期等は平日に比べると簡素化している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2		・記録の内容が薄い時もある。 ・まだまだ、内容の改善の余地あり。勉強以外でも検討する必要がある。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3		2	・午後の会議がほとんど参加できていない。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	2		・学校での様子を確認するだけではなく、事業所内での様子を伝えることで、児童に対する理解を深める。 ・送迎時に担任がでてこない学校があり、様子がわからないことがある。 ・担任が出てこない事もあり、その際には学校側に伝えている。 ・その時々各職員が対応を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	2	・現在は受け入れを考えていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	2	・努めてはいるが、情報不足や行われていない事もあった。受け入れ側としては訴えをしていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	2	・該当者なし。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3		・研修は受けられるようにしていきたい。	

携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休暇の際は室内遊びを取り入れている。</li> <li>・線引きが難しく行っていない。</li> <li>・お互いの理解が難しい。機会を設け進めるには市町村全体でも共同で進めて欲しい。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り参加は考えているが、現場を考慮すると難しさもある。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日の活動内容、状況をお迎え時に伝えている。課題がある場合、保護者と共通理解を図り問題を解決している。</li> </ul>
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレントトレーニングの研修参加を来年度は行いたい。</li> </ul>
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に行っている。</li> </ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との関わりを増やし、悩みを打ち明けやすい関係づくりを行う。</li> <li>・保護者からの悩み相談に応じ「自立課題の作成」「金銭トレーニング」「運動」等を行い支援している。</li> <li>・まだ、打ち明けて頂けない部分もあると思うので、関係構築と技術や知識のレベルアップを計っていききたい。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催出来なかった。</li> <li>・予定していたが開催出来なかった。来年度こそは行う。</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・体制の整備を再度行い、適切に対応をしていきたい。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	35	個人情報に十分注意しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・知り得た情報は社内で完結するよう工夫している。</li> </ul>
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は出来ていない。</li> </ul>
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・再度作成をし周知、徹底を行う。</li> </ul>

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・定期的に訓練を行い、緊急時、迅速に動けるよう確認している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		・再度見直していく必要がある。